

これからの日本の乳幼児期の教育・保育を 石川県から考える

2025年7月27日（日） 10：00 - 17：00 （開場 9：30）

福武ラーニングシアター・オンライン ハイブリッド開催

参加費無料 事前申込制（会場先着100名、オンライン先着1,000名）

待機児童の大幅な減少や少子化を踏まえ保育の「量」の拡大から、地域のニーズに応じた「質」の高い保育の確保・充実への転換が発表されました。しかし、人口減少地域をはじめ地域の現実と保育・教育のあり方は十分に議論されていません。少子化が急激に進む時代に教育・保育の効率化・合理化を推し進めるのか、その土地・地域に根ざしつつ新たな共創化・公共化をめざすのか、私たちはまさに今その岐路に立っているのではないのでしょうか。本シンポジウムでは石川県とCEDEPの共創型研究の取組を踏まえつつ、今後の日本の乳幼児期の教育・保育のあり方を考えます。

開会挨拶 浅井 幸子（東京大学大学院教育学研究科教授 CEDEPセンター長）
馳 浩（石川県知事）ビデオメッセージ
勝野 正章（東京大学大学院教育学研究科長）
Edward Melhuish（オックスフォード大学名誉教授）ビデオメッセージ

午前の部 人口減少地域における乳幼児期の教育・保育

話題提供 日吉 輝幸（平和こども園園長・穴水町）
角地 剛（松が丘こども園園長・加賀市）
指定討論 遠藤 利彦（東京大学大学院教育学研究科教授）
こども家庭庁（予定）文部科学省（予定）

午後の部 乳幼児期の教育・保育の質向上のための取組

（１）地域全体の教育・保育の質向上を目指したコンソーシアムの設立とその取組

話題提供 木村 昭仁（龍雲寺学園バウデア学舎学園長・金沢市）
開 仁志（金沢星稜大学 教授）
指定討論 遠藤 利彦 浅井 幸子
こども家庭庁（予定）文部科学省（予定）

（２）「0歳からの教育ガイドライン」の作成

話題提供 開 仁志 野澤 祥子 木村 昭仁
奥泉 敦司（金沢学院大学 准教授）
木村 崇仁（龍雲寺学園バウデア学舎副学園長・金沢市）
島田裕香子（金沢星稜大学附属星稜幼稚園園長・金沢市）
稲垣 和江（犀川保育園副園長・金沢市）
指定討論 遠藤 利彦 浅井 幸子

総括 遠藤 利彦

司会 野澤祥子（東京大学 CEDEP 特任教授）

申し込み方法：CEDEPのWebサイトからお申し込みください

www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/eventlisting/symposium/20250727symposium/

